

徳島県の消費者行政・消費者教育について



令和2年7月30日「消費者庁 新未来創造戦略本部」開設

徳島県

新次元の「消費者行政・消費者教育」の展開

◆ 若年者向け消費者教育

成年年齢の引下げ

➤ 消費者庁作成「社会への扉」活用モデル

全国初

- ・ 県内全ての高校等で授業実施

(公立・私立・特別支援学校含む全56校)



➤ H30.2 国の施策に反映 4省庁連携) 「若年者への消費者教育の推進に関するアクションプログラム」

⇒ 2020年度までに、全都道府県の全高校で授業実施を目指す

➤ H30.7 全国知事会緊急提言

「成年年齢引下げに対応する若年者への消費者教育の推進に向けた緊急提言」
・法改正の周知、教員向け研修の充実等



➤ ライフステージに応じた消費者教育

- ・ 「中学生向け消費者教育教材」及び
- ・ 「小学生向け消費者教育教材」を作成



⇒ 消費者教育教材資料表彰2019・2020
優秀賞受賞!

◆ 消費者志向経営の推進

➤ 地方初 H29.10「とくしま消費者志向経営推進組織」設立

- ・ 経済団体、消費者協会、県等の11団体(R2.10月時点)で構成

➤ 地方企業初 令和元年度消費者志向経営優良事例表彰

(株)広沢自動車学校が

「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞



➤ ACAP消費者志向活動表彰

- ・ H30年度 とくしま消費者志向経営推進組織
- ・ R元年度 徳島商業高等学校・(株)日誠産業

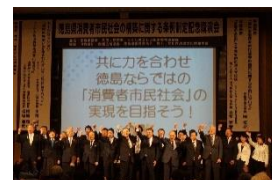
◆ エシカル消費の普及

➤ 地方初 H29.7「とくしまエシカル消費推進会議」設置

- ・ 消費者、事業者、行政等で構成するエシカル消費の推進母体

➤ 全国初 H30.10 【議員提案】

「徳島県消費者市民社会の構築に関する条例」(通称:エシカル条例)



➤ 全国初 R元年度

県内全公立高校にエシカルクラブを設立



◆ R元.6.21 まち・ひと・しごと創生本部 「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」閣議決定
消費者行政の発展・創造のためにふさわしい機能と規模を備えた
新たな恒常的拠点を2020年度に発足させるとの方針が決定

消費者庁 新未来創造戦略本部の開設

R2.7.30 「消費者庁 新未来創造戦略本部」開設！

－3年にわたる取組みが結実－

◆ 国の本庁機能が徳島に！

10年、20年先を見据えた
消費者行政の発展・創造の恒常的拠点



- 本部長：消費者庁長官
- 次長(審議官)：徳島に常駐



「戦略本部」の機能・業務

◆ 全国展開を見据えたモデルプロジェクトの拠点

- ・ 特別支援学校向け消費者教育教材の制作と試行・検証
- ・ SNSを活用した消費生活相談の実証実験
- ・ 高齢者等の見守りネットワークの取組モデル構築 など

◆ 国際消費者政策研究センター新設

国際消費者政策研究を実施 **国際的な研究を牽引**

センター長：京都大学大学院依田教授

- ・ デジタル化に対応した実証や
消費者行動特性の研究等

非常時のバックアップ機能

消費者庁の働き方改革の拠点

カウンターパート

自治体からの職員派遣

徳島県内

- ①徳島市
- ②鳴門市
- ③吉野川市
- ④阿波市
- ⑤那賀町
- ⑥海陽町
- ⑦北島町
- ⑧藍住町
- ⑨板野町

中四国

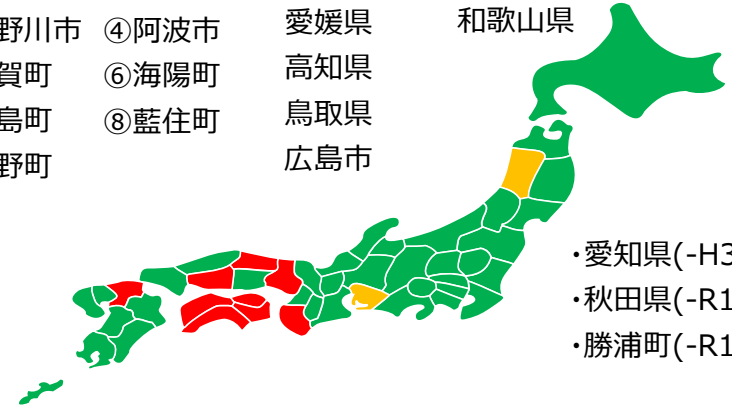
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 鳥取県
- 広島市

近畿

- 兵庫県
- 和歌山県

九州

- 福岡県



- ・愛知県(-H30)
- ・秋田県(-R1)
- ・勝浦町(-R1)

拳県一致の推進体制

戦略本部の活動を産学官でサポート 戦略本部に隣接

◆ 「とくしま消費者行政プラットフォーム」

- 新たに国際連携の拠点に

国内外から視察延べ1,730名 (H29.6.26~R3.1末)

◆ 消費者行政新未来創造統括本部

- 消費者庁と連携し全庁を挙げた取組を推進

◆ 消費者庁等移転推進協議会

- 県内「産学官金労言や住民」の代表で構成

全国展開と国際連携の推進

全国展開

◆ 四国4県連携事業

- SDGsの実現に向けて4県連携
・「四国はひとつ消費者行政・消費者教育推進セミナー」
今年度は香川県で開催予定

四国4県消費者行政
担当課長会議(WEB)



◆ 関西広域連合との連携

- 「サステナブル経営推進セミナー」
・ 11月9日にWEB開催
- 「子どもの事故防止合同研修会」
・ 令和2年度も引き続き開催予定

サステナブル経営推進セミナー



◆ 「エシカル甲子園2020」開催決定

- 高校生が**若者目線**で「エシカル」を発信
・ 令和3年3月26日開催

エシカル甲子園2019



国際連携の推進

◆ 「G20消費者政策国際会合」日本初開催

- 消費者庁と共催 (R元.9.5~6)
- ・ 「デジタル時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに！
- ・ 世界38カ国・地域、国際機関から約300名が参加



国際連携体制構築

◆ 徳島版国際連携ネットワーク「TIS」を設置

- 戦略本部での新たな「国際交流」「共同研究」を支援 (R2.2.21)
- ・ 戦略本部と連携し消費者行政・消費者教育を国際的で持続可能な視点で展開！



11月4日から専用WEBサイトにてオンデマンド配信開始！

◆ とくしま発SDGsアクションプログラム2020

地域×企業のためのSDGs実践セミナー

- 「『持続可能な消費と生産』の視点から考えるSDGsの実践」をテーマに
- ・ 「消費者志向経営」や「エシカル消費」に取り組む全国の事業者・団体・自治体の実践報告を収録



G20国際会合の成果を継承・発展

◆ とくしま国際消費者フォーラム2020

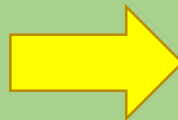
- 国内外の有識者による先駆的な取組を世界へ発信！
- ・ 世界の「エシカル消費」トップリーダーと徳島をWEB会議システムで繋ぎ、熱い議論を展開



消費者行政新未来創造の推進

課題と背景

- 東京圏への一極集中の是正・人口減少
- 政府機関の地方移転の推進
- 全国に先駆けた消費者行政の取組み



方向性

- 「消費者庁新未来創造戦略本部」を全面サポート
- 消費者政策のグローバル化を推進
- 「消費者行政の進化」、「地方創生への貢献」

消費者庁新未来創造戦略本部のカウンターパートとしての取組みを拡充

消費者行政・消費者教育の取組みを加速

● 「新次元の消費者行政」の浸透・定着

- ① ② ③ ④
- ① ② ③ ④
- 消費生活センター「戦略拠点機能」強化事業 139,172千円
- 食の安全安心消費者教育プロジェクト全国展開事業 7,700千円

● 未来に向けた消費者教育の進展

- 「エシカル甲子園」プロジェクト 10,000千円
- 新次元の消費者教育推進事業 10,000千円
- 障がい者消費者教育推進啓発事業 3,000千円

● 全国を牽引する「エシカル消費・徳島モデル」の推進

- ① ② ③ ④
- 食品ロス削減とくしまモデル推進事業 1,800千円
- 18歳！新成人への学びプログラム事業 1,500千円

国際連携体制の更なる強化・世界への発信・展開

● 「国際連携ネットワーク」を活用した国際交流・情報発信の強化

- ① ② ③ ④
- 自然エネルギー普及促進に向けた国際交流事業 2,693千円

働き方改革や企業の徳島移転を強力に推進

● 交流拠点「消費者行政プラットフォーム」の活用促進

- ① ② ③ ④
- 柔軟な働き方「テレワークするんじょ！」事業 22,000千円

● 交通アクセス改善への取組み

- ① ② ③ ④
- 二地域居住を加速する「デュアルスクール」推進事業 3,600千円

● DX、Society5.0時代における「働き方改革」の更なる推進

- ① ② ③ ④
- 柔軟な働き方「テレワークするんじょ！」事業 22,000千円
- 二地域居住を加速する「デュアルスクール」推進事業 3,600千円